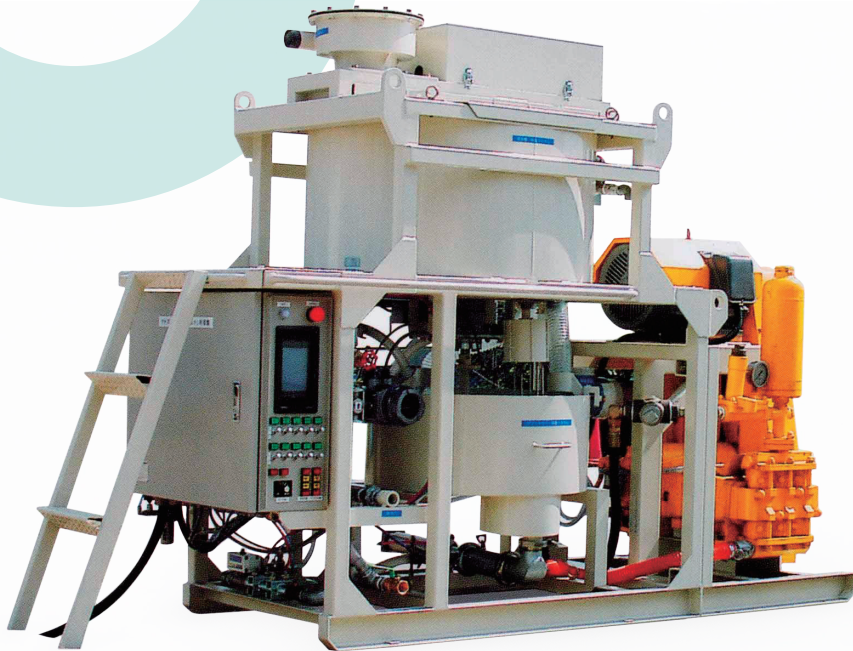


ダム建設における 基礎処理技術

連続配合切替工法は、ダム建設における基礎処理グラウチングの技術であり、グラウト材であるセメントミルクの配合をミキサーで自由に変化させることが可能です。



様々な配合切替
高品質で合理的な施工
環境にやさしい



財団法人ダム技術センター
技術審査証明を認証

グラウト材の濃度を自由に変更(比重で管理)することが可能で、施工品質を従来型と同程度確保しつつ、注入時間の短縮を図ることが出来ます。ミキサー内に残ったセメントミルクを、継続的に利用することで廃棄セメントを削減します(環境負荷低減)。

Point
1

さまざまな配合切替

従来 of 段階配合切替だけでなく、一定勾配でのセメントミルク比重上昇などさまざまな配合切替が可能です。注入時の圧力や流速を配合変化の条件として取り込むことで岩盤に対応した注入を実現可能です。

Point
2

高品質で合理的な施工

従来工法との注入効率の比較確認の結果では、注入効率の向上(単位注入セメント量は同等程度確保しつつ注入時間の短縮)が確認されました。また、改良効果の確認(ルジオン値逓減)においても従来工法と同程度の逓減効果が確認されました。

Point
3

環境にやさしい

製造されたセメントミルクの有効活用が図れ、廃棄ミルクの低減(コストダウン・低炭素社会に寄与)可能なシステムです。



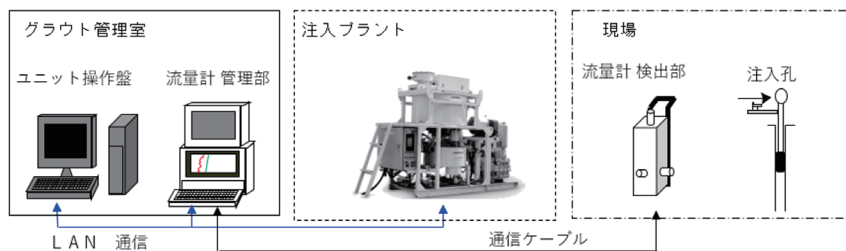
監査廊内の設置状況



管理室 操作盤

システム機器の構成

連続配合切替ユニットは、自動化を図りグラウト管理室内のユニット操作盤より操作が可能です。流量計管理部、連続配合切替ユニット及びユニット操作盤はそれぞれをLANで接続しデータの連携を図りつつ注入を実施します。

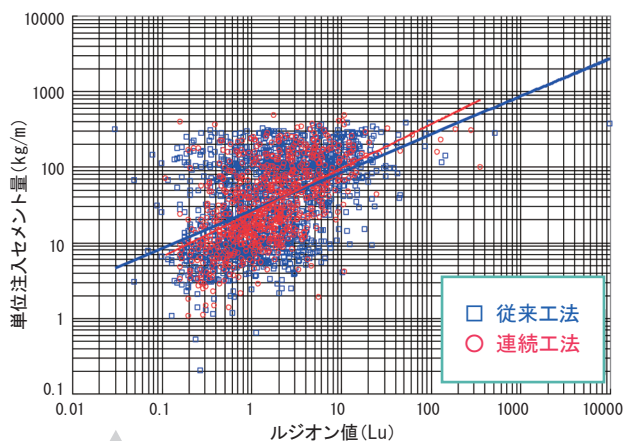


| システム機器緒言 | | |
|----------|---------------------|-------------|
| 原液ミキサー | 貯留最大容量 | 250L |
| サブミキサー | 貯留最大容量 | 100L |
| 質量流速計 | 密度測定精度 | 0.002 |
| グラウトポンプ | 吐出量 | 13~300L/min |
| 高さ | 1,850mm | |
| 幅 | 2,500mm | |
| 奥行 | 800mm | |
| 重量 | 1,000kg(グラウトポンプ装着時) | |

ダムでの施工実績

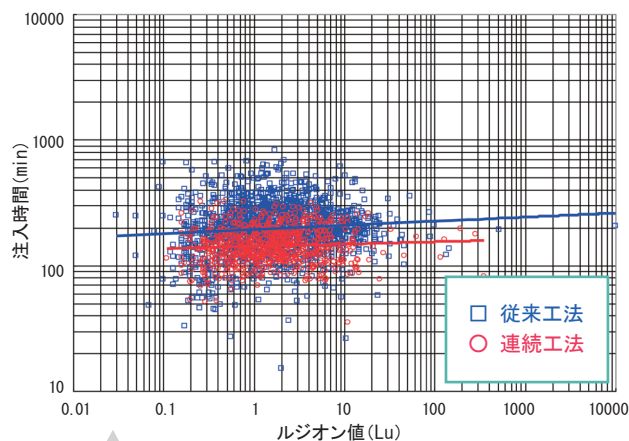
従来工法との注入効率の比較確認の結果では、注入効率の向上(単位注入セメント量は同等程度確保しつつ注入時間の短縮)が確認されました。また、改良効果の確認(ルジオン値逡減)においても従来工法と同程度の逡減効果が確認されました。

単位注入セメント量-ルジオン値



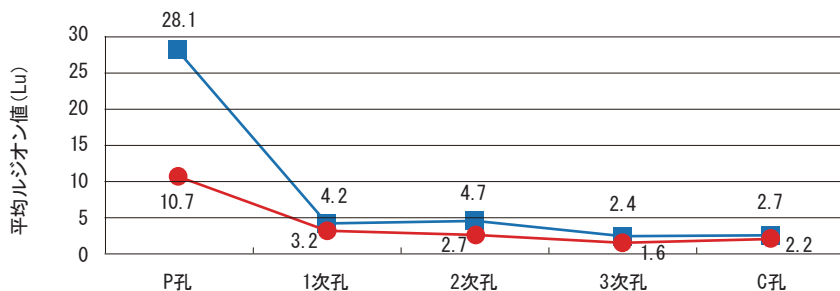
単位注入セメントは従来工法と同等

注入時間-ルジオン値



注入時間は従来工法より短縮

ルジオン値-次数



ルジオン値逡減は従来工法と同等

出展 ダム建設技術審査証明 報告書「KK式自動グラウチングシステム(連続配合切替システム)」
平成23年11月 財団法人ダム技術センター



【株式会社KANSOテクノス】

本店 〒541-0052 大阪市中央区安土町1丁目3番5号
TEL 06-6263-7300
FAX 06-6263-7301
URL <http://www.kanso.co.jp/>



問い合わせ:土木技術部 営業グループ

TEL 06-6263-7359

FAX 06-6263-7362 担当